

行財政改革推進プランの取組状況について

計画期間（平成28年度から令和2年度）の総括

施策展開1 健全で持続可能な財政運営

KPI(重要業績評価指標)	基準値	実績値	目標値	達成状況
	H27	R02	R02	
実質公債費比率	9.5%	5.4%	9%台	◎
【指標に対する評価】 ・市債借入額(臨時財政対策債等の元利償還金の全額が地方交付税に算入されるものを除いた通常分)を200億円程度に抑制するなどの効果により目標を達成。				

1 財政の健全化と透明性の向上				
具体的取組① 財政の健全性の維持・確保(財政局)				
取組の概要		計画期間【H28～R2年度】の実績・評価		
<ul style="list-style-type: none"> ・財政健全化指標の健全性を維持する。 ・基金残高を一定程度確保する。 		①(取組の実績) ・令和2年度の財政健全化指標は、政令指定都市の中では引き続き上位を維持できる見通し。 ・令和2年度末の財源調整のための基金の残高は380億円と前年度末(376億円)と同水準を確保。 ②(取組の評価) 財政健全化指標の健全性を維持しつつ、財源調整のための基金、庁舎整備基金の残高は、一定程度を確保。取組みの状況として順調と判断する。		
		進捗状況	順調	
具体的取組② 予算編成上の工夫と予算編成過程の見える化の継続(政策局/財政局)				
取組の概要		計画期間【H28～R2年度】の実績・評価		
<ul style="list-style-type: none"> ・前期中期計画に即した重点施策を決定するとともに、その推進に向けた取組方針を策定する。 ・重点施策の推進と財政の健全性の確保との両立のための予算編成上の工夫をする。 ・平成27年度当初予算編成から実施している予算編成過程の見える化を継続する。 		①(取組の実績) ・新年度の予算編成を前期中期計画に即して行うとともに、その内容を予算編成過程の見える化として継続して公表。 ・事務事業別予算(案)査定状況一覧等について、局・課別の予算の状況がわかりやすくなるように、機構順で記載。 ②(取組の評価) 予定通り予算編成過程の見える化を実施。取組みの状況として順調と判断する。		
		進捗状況	順調	
具体的取組③ 新地方公会計制度を活用した財務書類の作成、公表(財政局)				
取組の概要		計画期間【H28～R2年度】の実績・評価		
<ul style="list-style-type: none"> ・新地方公会計制度を活用した統一的な基準による財務書類を作成し、よりわかりやすい財政状況を情報発信する。 		①(取組の実績) ・新地方公会計制度による財務書類等を作成し、市ホームページで公開。 ・新地方公会計制度による財務書類等を基にした政令市比較表を作成し、「岡山市の財政状況」にて公表。 ②(取組の評価) 財務書類等を作成し公表。取組みの状況として順調と判断する。		
		進捗状況	順調	

2 歳入の確保

具体的取組① 税収等の適正な徴収(財政局/保健福祉局/岡山っ子育て局)

取組の概要	計画期間【H28～R2年度】の実績・評価																							
<p>・口座振替、コンビニ収納等の推進により滞納を未然に防止し、収納率の向上を図る。 (市税、国民健康保険料、介護保険料、保育料等)</p>	<p>①(取組の実績)</p> <p>【市税】R01年度より現年収納率は低下した。</p> <table border="0"> <tr> <td>R01</td> <td>R02</td> </tr> <tr> <td>99.3%</td> <td>⇒ 98.4% (18位)</td> </tr> </table> <p>※R01年度より滞納繰越分を含めた全体収納率は低下した。</p> <table border="0"> <tr> <td>R01</td> <td>R02</td> </tr> <tr> <td>97.7%</td> <td>⇒ 96.9%</td> </tr> </table> <p>()の順位は、R02年度政令指定都市順位</p> <p>【料金】R01年度より現年収納率(5料合計)が向上した。</p> <table border="0"> <tr> <td>R01</td> <td>R02</td> </tr> <tr> <td>国保</td> <td>91.9%→ 93.2%(12位)</td> </tr> <tr> <td>介護</td> <td>99.4%→ 99.6%(7位)</td> </tr> <tr> <td>後期</td> <td>99.5%→ 99.7%(9位)</td> </tr> <tr> <td>保育等</td> <td>99.2%→ 99.5%(10位)</td> </tr> <tr> <td>下水負担金等</td> <td>98.4%→ 98.2%(4位)</td> </tr> <tr> <td>5料合計</td> <td>96.7%→ 97.2%</td> </tr> </table> <p>※各料とも現年収納率 ()の順位は、各料のR02年度政令指定都市順位</p> <p>②(取組の評価)</p> <p>【市税】現年、滞納繰越、全体すべての収納率が低下しているが、コロナウイルス感染症の影響に伴う徴収猶予の特例制度が適用されたことなどによるもので全国的な傾向である。徴収猶予の特例を除いた収納率は、前年度と比較しほぼ横ばいなので「概ね順調」とした。</p> <p>【料金】現年、滞納繰越共に5料の合計収納率が向上したので「概ね順調」とした。</p>		R01	R02	99.3%	⇒ 98.4% (18位)	R01	R02	97.7%	⇒ 96.9%	R01	R02	国保	91.9%→ 93.2%(12位)	介護	99.4%→ 99.6%(7位)	後期	99.5%→ 99.7%(9位)	保育等	99.2%→ 99.5%(10位)	下水負担金等	98.4%→ 98.2%(4位)	5料合計	96.7%→ 97.2%
	R01	R02																						
99.3%	⇒ 98.4% (18位)																							
R01	R02																							
97.7%	⇒ 96.9%																							
R01	R02																							
国保	91.9%→ 93.2%(12位)																							
介護	99.4%→ 99.6%(7位)																							
後期	99.5%→ 99.7%(9位)																							
保育等	99.2%→ 99.5%(10位)																							
下水負担金等	98.4%→ 98.2%(4位)																							
5料合計	96.7%→ 97.2%																							
進捗状況	概ね順調																							

具体的取組② 債権管理の適正化(財政局/担当局)

取組の概要	計画期間【H28～R2年度】の実績・評価	
<p>・平成27年度に制定した岡山市債権管理条例に基づき、適正な債権管理の徹底を図る。</p>	<p>①(取組の実績)</p> <ul style="list-style-type: none"> 令和2年4月1日施行の民法改正に対応するため、債権管理マニュアル等を改訂するとともに、事前に特に重要な改正内容等を全庁に周知した。 民法改正の内容を中心とした外部講師による債権管理事務研修を開催した。 法的措置、債権放棄等の債権整理方針の早期決定に向け、各債権管理担当課において、根拠法令等に基づき、債権の発生から消滅まで適正に管理できているかについて、業務改善に向けた調査と指導を行った。 <p>②(取組の評価)</p> <p>債権管理条例及び債権管理マニュアルの周知等により、法的措置、債権放棄等の早期決定など、適正な債権管理に向けた取組が進んだことで、令和2年度の市税徴収猶予を勘案すれば、全体として未収金を減少することができた。取組みの状況として概ね順調と判断する。</p>	
	進捗状況	概ね順調

具体的取組③ 新たな財源の確保(政策局/財政局)		
取組の概要	計画期間【H28～R2年度】の実績・評価	
<p>・地方創生応援税制(企業版ふるさと納税)(H29年度から)の推進をはじめ、ネーミングライツの設定等を活用し、歳入確保に努める。</p>	<p>①(取組の実績)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・H29～R2年度の期間中に延40件の寄附があり、総額21,050千円の寄附をいただいた。 ・市有財産を活用した財源の確保を進めた。 <p>②(取組の評価)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症により、令和2年度は積極的な寄附募集活動をひかえていたが、その中でも高額な寄附の申し出を受けることができたことから、順調と判断する。 ・ネーミングライツの導入施設は、複数年契約で継続している。また、駅地下道や駅連絡通路のデジタルサイネージ等の市有財産を活用し、引き続き歳入確保に努めており、取組み全体の状況として概ね順調と判断する。 	
	進捗状況	概ね順調
3 歳出の見直し		
具体的取組① 事務事業の見直し(政策局/財政局/各局区室)		
取組の概要	計画期間【H28～R2年度】の実績・評価	
<p>・職員一人ひとりが自らの業務を点検し、組織として見直しを徹底的に進める。</p>	<p>①(取組の実績)</p> <p>政策を推進するための新たな事業を生み出すために、各事務事業所管課が自ら事業の見直しを行う「事務事業チェック」を実施した。事業のスクラップ等による歳出減、未利用地の売却や手数料の内容精査等による歳入増など、事業見直しの取り組みにより、計画期間中に合計約70億円の財政的効果があったものとして公表した。</p> <p>②(取組の評価)</p> <p>大型の未利用地売却案件の有無等により、年度ごとの財政的効果額は大きく異なるが、「行革プラン」の中身を全庁に示し、各事業に行財政改革の観点による不断の見直しを促す仕組みとして、一定の効果があったものとする。</p>	
	進捗状況	順調
具体的取組② 義務的経費の適正化(財政局/保健福祉局)		
取組の概要	計画期間【H28～R2年度】の実績・評価	
<p>・市債の借入抑制と公債費負担の平準化を図る。</p>	<p>【財政局】</p> <p>①(取組の実績)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・臨時財政対策債などの元利償還金の全額が地方交付税に算入されるものを除いた通常分の借入額を200億円に抑制してきた。 <p>②(取組の評価)</p> <p>公債費の将来負担を抑制するため、交付税算入等が有利な起債を選択。取組みの状況として順調と判断する。</p>	
	進捗状況	順調

取組の概要	計画期間【H28～R2年度】の実績・評価	
<p>・生活保護受給者に対して、日常生活における自立や社会参加の促進など、一人ひとりの状況に応じた支援を行うとともに、就労可能な受給者に対しては、就労意欲や能力、特性などに応じた就労を促進することにより世帯の自立を図る。また、生活保護費の約半分を占める医療扶助の適正化に向けて、後発医薬品の使用促進や医療機関の適正な受診指導、健康面に着目した支援等に取り組む。</p>	<p>【保健福祉局】</p> <p>①(取組の実績)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・毎年度、約800人の生活保護受給者に対して就労支援を実施し自立を促進した。 ・健康診査の受診勧奨(R2は新型コロナの影響で中止) ・保健師等による保健指導 ・後発医薬品の使用促進(数量ベース 使用割合87.7% R2.6審査分) ・頻回受診の適正指導 <p>②(取組の評価)</p> <p>[就労支援]目標値は達成しなかったが、一般就労の支援のみならず、就労を目指す前の段階である者への就労意欲の喚起や就労体験などの就労準備、一般就労が難しい者への多様な働き方支援を行い、より手厚い支援が必要な者へ支援を拡充した。</p> <p>[医療扶助適正化]後発医薬品の使用促進についてはH30.10から法律により使用原則化となり、政府目標80%を上回る使用割合を維持。</p> <p>以上より取組みの状況として概ね順調と判断する。</p>	
	進捗状況	概ね順調

4 公営企業等の健全経営

具体的取組① 岡山市水道事業総合基本計画の着実な実行(水道局)

取組の概要	計画期間【H28～R2年度】の実績・評価	
<p>・水需要の減少傾向等により今後も厳しい経営環境が続くことが予測される中、経営改革を進め経費節減等を図るとともに、老朽化した水道管・水道施設の更新・耐震化事業を推進し、持続可能な水道事業の運営を行う。</p> <p>＜平成28年度に次期岡山市水道事業総合基本計画(アクアプラン2017)の実施計画となるアクションプラン前期編(平成29～33年度)を策定し、事業の進捗状況の把握や検証を行う。＞</p>	<p>①(取組の実績)</p> <p>アクアプラン2017の実実施計画であるアクションプラン前期編に基づき、企業債残高の縮減や支払利息を削減するとともに、水道管・水道施設の更新・耐震化事業等を実施した。</p> <p>②(取組の評価)</p> <p>工程調整等の一部事業変更や新型コロナウイルス感染症による料金収納率の減少があったが、基幹管路の耐震適合率をはじめ、概ね順調に進捗した。</p>	
	進捗状況	概ね順調

具体的取組② 岡山市下水道事業経営計画2016の着実な実行(下水道河川局)

取組の概要	計画期間【H28～R2年度】の実績・評価	
<p>・将来の人口減少が予想される中で、財政面、人的面での制約が厳しくなる一方、インフラ更新需要の大幅な増加等の条件に柔軟に対応し、投資と財源のバランスに考慮しながら、下水道事業を持続可能に運営する。</p> <p>・引き続き、市民の生活環境の改善や水環境の改善、浸水被害の軽減を図り、下水道の未普及対策や防災・減災対策等に取り組み、快適で安全・安心なまちづくりに貢献する。</p> <p>＜下水道河川局内に「岡山市下水道経営会議」を設置し、岡山市下水道事業経営計画(平成28年度～平成37年度)の目標達成状況の進捗管理や戦略的な取組方法の検証を行う。＞</p>	<p>①(取組の実績)</p> <p>岡山市下水道事業経営計画2016に定める施策ごとの方針である未普及対策、浸水対策、耐震・耐津波対策、環境対策、また、経営資源(ひと・もの・かね)に関する施設管理(もの)、経営(かね)、管理体制(ひと)に掲げる方針に沿って、各種取組を実施した。</p> <p>②(取組の評価)</p> <p>新型コロナの影響により人材育成などソフト面において遅れが出たが、概ね目標としている数値を達成。</p>	
	進捗状況	概ね順調

具体的取組③ 岡山市市場事業経営展望の策定と着実な実行(市場事業部)		
取組の概要	計画期間【H28～R2年度】の実績・評価	
<p>・平成23年度に策定した「成熟した岡山市中央卸売市場戦略的経営展望」を踏まえ、中期的な経営戦略を検討し、経営基盤の強化に取り組む。</p>	<p>①(取組の実績) 経営展望に基づき、照明のLED化やその他の検討を行った。また、新型コロナウイルスの影響により、市場内での一部のイベントが中止となった。</p> <p>②(取組の評価) 市場事業経営展望の推進スケジュールに基づき、概ねスケジュール通りに計画を実施できている。</p>	
	進捗状況	概ね順調
具体的取組④ 地方独立行政法人岡山市立総合医療センター中期計画の着実な実行(保健福祉局)		
取組の概要	計画期間【H28～R2年度】の実績・評価	
<p>・地方独立行政法人化のメリットをいかしながら経営改革に取り組むため、中期目標に基づき定められた中期計画の着実な実行を求める。</p>	<p>①(取組の実績) 第2期中期目標期間(平成30年度～令和3年度)2年目となる令和元年度の業務実績に関する評価を実施し、全体評価としては「全体として中期計画の実現に向けて概ね計画どおり進んでいる」とした。</p> <p>②(取組の評価) 地方独立行政法人法第28条に基づく業務実績評価において、全体として概ね順調と評価している。</p>	
	進捗状況	概ね順調
5 外郭団体の経営の適正化		
具体的取組① 岡山市外郭団体改革方針(総論)－改訂版－の着実な実行(政策局/担当局)		
取組の概要	計画期間【H28～R2年度】の実績・評価	
<p>・岡山市外郭団体改革方針(総論)－改訂版－に基づき、経営の適正化に向けた具体的な取組を促進する。 <平成28年度に外郭団体ごとの個別改革方針を改訂></p>	<p>①(取組の実績) ・計画期間中、各団体が作成する個別改革方針の進捗管理を行った。 ・令和3年度からの新計画期間に向けて、さらに各団体の自律的・主体的な運営を促すため、個別改革方針の進捗確認による関与を終了することとし、中期経営計画の策定及び自己評価、各団体所管課による積極的関与を依頼、その一連のプロセスに制度所管課として行政改革推進室が関与する仕組みに変更するため、岡山市外郭団体改革方針(総論)の改訂を行った。 ・令和2年に外郭団体同士の統合が2件あり、期首において19団体あったが、計画期間末において17団体に減少した。</p> <p>②(取組の評価) 令和2年度においては新型コロナの感染状況が経営に影響を及ぼした団体もあるが、個別改革方針2期目となる計画期間【H29～R2】全体を通じては、所期の目的を概ね達成したものと判断している。また、個別改革方針による進捗管理を2期目の計画期間【H29～R2】で終結し、令和3年度以降は各団体独自の中期経営計画を重視した新たな関与の仕組みへ移行することとしており、その作業に着手したことも合わせて、取組みは概ね順調と判断する。</p>	
	進捗状況	概ね順調

施策展開2 公共施設等のマネジメントの推進

KPI(重要業績評価指標)	基準値	実績値	目標値	達成状況
	H28	R02	R07	
最適化の目標とする総延べ床面積	193.5万㎡	195.2万㎡	189.6～ 185.8万㎡	△
【指標に対する評価】 ・基準値からやや増加しているが、公共施設マネジメントの取り組みは、ハコモノ寿命は数十年に及び、メンテナンスサイクル、施設整備経過や更新時期等が異なるため、中長期的な視点で捉えていく必要がある。				

1 最適な資産管理

具体的取組① 岡山市公共施設等総合管理計画の策定と着実な推進(財政局)

取組の概要	計画期間【H28～R2年度】の実績・評価	
・公共施設等の適正な管理、計画的・効率的な修繕・更新等を行い、安全性の確保と財政負担の平準化を図り、必要な市民サービスを持続的に提供していくため、「岡山市公共施設等総合管理計画」を平成28年度中に策定する。その後、個別施設単位で計画を策定し、その進捗状況を把握し、着実に取り組む。	①(取組の実績) ・市民への周知を進めていくため、視覚的に内容を理解しやすいマンガ版岡山市公共施設等総合管理計画を配布(継続)。 ・個別施設計画の策定がほぼ完了した。 ②(取組の評価) ・マンガ版岡山市公共施設等総合管理計画を市内中学3年生へ配布し、取り組みを進めた。 ・個別施設計画の策定により、公共施設等マネジメントの体制整備が進んだ。 ・以上より取組みの状況として順調と判断する。	
	進捗状況	順調

具体的取組② 固定資産台帳の整備(財政局)

取組の概要	計画期間【H28～R2年度】の実績・評価	
・市全体の資産を網羅的に把握するために固定資産台帳を整備し、マネジメントツールとして活用する。	①(取組の実績) ・平成28年度に固定資産台帳を整備し、その後毎年度更新を行い、ホームページに公開した。 ②(取組の評価) 固定資産台帳を整備し、ホームページに公開した。取組みの状況として順調と判断する。	
	進捗状況	順調

施策展開3 効率的・効果的な市民サービスの提供と公民連携の

KPI(重要業績評価指標)	基準値	実績値	目標値	達成状況
	H27	R01	R01	
行政窓口の充実に関する満足度 (市民意識調査)	18.7%	44.6%	25%	◎
【指標に対する評価】 ・市民サービス窓口・拠点の整備は、令和元年8月に定めた個別施設計画に基づいて整備を進めており、今後も効率・効果的で持続可能な市民サービスの提供体制を構築していく。また、市税や国民健康保険料のコンビニ納付の開始及びマイナンバーカードを利用した住民票の写し等の証明書のコンビニ交付件数も年々増加したこと等により、目標を達成することができたと考える。				

1 官民の役割分担の見直し

指標名(単位)	基準値	実績値	目標値	達成状況
	H27	R02	R02	
公民連携に関するセミナー・研修等開催数(回)	0	10	10	◎
【指標に対する評価】 ・「岡山市PPP/PFI手法導入優先的検討規程」の職員向け研修や「岡山PPP交流広場」を継続的に開催し、目標値の達成ができた。				
具体的取組① 公共施設等における公民連携(PPP)手法の活用(財政局)				
取組の概要	計画期間【H28～R2年度】の実績・評価			
・公共施設等のあり方については、賃貸借、PFI、指定管理者制度等の多様な公民連携(PPP)手法の導入を検討するとともに、平成26年度に開設した岡山PPP交流広場等を通じ、情報提供や民間活用アイデア募集等を行うなど未利用地の売却、貸付等の処分や利活用を促進する。 ・「PPP/PFI手法導入優先的検討規程」を策定し、一定規模以上の事業等についてPPP/PFI手法の導入を優先的に検討する。	①(取組の実績) ・「岡山PPP交流広場」を令和3年3月22日に開催し、ウィズコロナ/アフターコロナ時代に参画を進めるために必要な取組について及びストックマネジメントに係る岡山市の取組に関する情報発信を実施した。 ②(取組の評価) ・「岡山PPP交流広場」を実施し、公民連携を進めた。取組みの状況として順調と判断する。			
	進捗状況		順調	

具体的取組② 民間委託の推進と指定管理者制度の活用(政策局/財政局/各局区室)	
取組の概要	計画期間【H28～R2年度】の実績・評価
<p>・より良い市民サービスを提供するため、民間委託を推進するとともに、効率的・効果的な管理運営を図るための指定管理者制度を活用する。</p>	<p>【民間委託】</p> <p>①(取組の実績)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・H28年からR2年の期間において、東山斎場の火葬業務や、移動図書館の運転業務等、複数の業務で民間委託の導入が進んだ。 <p>②(取組の評価)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業見直しの中で民間委託を積極的に検討し導入を進めており、取り組みの状況としては概ね順調と判断している。 <p>【指定管理者制度】</p> <p>①(取組の実績)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・R2年度は14件(41施設)で指定管理者の公募を実施した。 <p>②(取組の評価)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・指定管理施設の公募を実施し、引き続き制度を活用している。取組みの状況として概ね順調と判断する。
	<p>進捗状況</p>
2 情報ガバナンスの推進	
具体的取組① 安全で投資効率の高い情報システムの構築(総務局/各局区室)	
取組の概要	計画期間【H28～R2年度】の実績・評価
<p>・情報システムの予算要求、調達、運用保守、評価を適切に行えるよう、見積書の精査や費用対効果の評価、仕様書作成支援、プロジェクト管理支援などを強化する。</p> <p>・システム導入・更新時に、データセンターの利用、仮想化による情報資源の集中化、共通基盤化によるシステム機能やデータの標準化、統合、集中管理等により、災害に強く投資効率の高いシステムを導入する。</p> <p>・「岡山市情報セキュリティポリシー」の周知・実践・見直し、情報セキュリティ対策状況の把握・改善を行い、情報セキュリティの強化に向けた取組を実施する。</p>	<p>①(取組の実績)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・情報システム調達ガイドラインの改定 ・岡山市情報セキュリティポリシー等の改定 ・新規採用職員等を対象としたセキュリティ研修の実施 ・全職員を対象としたセキュリティに関するeラーニングの実施 ・情報セキュリティ監査の実施 ・システム導入・更新時にデータセンター移行等のBCP対策を順次実施 <p>②(取組の評価)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・セキュリティ研修やeラーニングの実施、セキュリティ監査等、年度当初の計画通り取組を実施できた。
	<p>進捗状況</p>
3 市民サービスの向上	
具体的取組① 市民サービス拠点の整備(市民生活局)	
取組の概要	計画期間【H28～R2年度】の実績・評価
<p>・中区役所の周辺整備を進めるとともに、老朽化した吉備地域センター、高松地域センター、福田地域センター等について、他の市有施設との複合化などによる効率的・効果的な整備を図る。</p>	<p>①(取組の実績)</p> <p>岡山市公共施設等総合管理計画個別施設計画により、R2年度に児島地域センターは建替えを、津高・妹尾地域センターと古都サービスセンターは耐震改修工事を完工。</p> <p>②(取組の評価)</p> <p>庁舎建て替え若しくは耐震改修工事が必要な10施設の内、上記4施設については、有効な財源である合併推進債を活用しながら既に完工済み。</p> <p>上記以外の6施設(御津・建部・瀬戸支所及び一宮・上道・興除地域センター)についても、同じく合併推進債の活用により、耐震化若しくは新庁舎の整備に着手しており、順調に進捗している。</p>
	<p>進捗状況</p>

具体的取組② マイナンバーカードの利活用による市民サービスの向上(総務局/市民生活局)	
取組の概要	計画期間【H28～R2年度】の実績・評価
<p>・マイナンバーカードの普及に努めるとともに、マイナンバーカードを利用した証明書のコンビニ交付を進める。</p> <p>・窓口業務の効率化・標準化等を進めながら、市民サービスの向上を図る。 <平成29年3月から戸籍関係証明書の交付> <平成29年7月から地方公共団体と他の行政機関等との間でマイナンバーを利用した情報連携が開始></p>	<p>【総務局】</p> <p>①(取組の実績)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・交付開始(平成28年1月)から令和2年度末までの累積交付枚数:182,478枚(交付率約25.7%) ・平成27年度の制度開始当初より継続している市公式ホームページでの広報 ・区役所・支所での交付に加え、地域センターでの交付・電子証明の更新を開始 ・区役所での日曜日開庁の実施(月1回) ・税務署と連携し、確定申告会場にカード申請補助コーナーを設置(2月の2週間程度) <p>②(取組の評価)</p> <p>国のマイナポイント事業の実施等により、交付枚数が大幅に増えている。取組みの状況として概ね順調と判断する。</p>
	進捗状況
取組の概要	計画期間【H28～R2年度】の実績・評価
<p>・マイナンバーカードの普及に努めるとともに、マイナンバーカードを利用した証明書のコンビニ交付を進める。</p> <p>・窓口業務の効率化・標準化等を進めながら、市民サービスの向上を図る。 <平成29年3月から戸籍関係証明書の交付> <平成29年7月から地方公共団体と他の行政機関等との間でマイナンバーを利用した情報連携が開始></p>	<p>【市民生活局】</p> <p>①(取組の実績)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コンビニ交付啓発用のリーフレット作成・配布 ・コンビニ交付実績 住民票の写し及び印鑑登録証明書 ※令和元年度からは所得証明書交付件数含む(R2.3.24交付開始) (令和2年度コンビニ交付実績) 27,316件(証明書全体の約3.98%) <p>②(取組の評価)</p> <p>マイナンバーカード交付件数の伸びにあわせて、市民にコンビニ交付が周知されてきた結果、順調な進捗状況であると考えます。</p>
	進捗状況

施策展開4 組織力の向上

KPI(重要業績評価指標)	基準値	実績値	目標値	達成状況
	H27	R02	R02	
人口1万人当たりの職員数の政令指定都市における順位	8位 (H27.4.1)	7位 (R3.4.1)	政令指定都市 中位(8~13 位)(R3.4.1)	◎
【指標に対する評価】 ・職員数の適正化に向けた取り組みにより、順調に推移している。				
KPI(重要業績評価指標)	基準値	実績値	目標値	達成状況
	H27	R02	R02	
管理職(課長相当職以上)に占める女性の割合	8.4% (H27.4.1)	15.0% (R3.4.1)	14% (R3.4.1)	◎
【指標に対する評価】 ・女性職員の積極的な登用に取り組んだ結果、目標を達成した。引き続き、新たな目標の達成に向け、女性職員の積極的な登用に取り組んでいく。				

1 組織の最適化	
具体的取組① 簡素で効果的・効率的な組織づくり(総務局)	
取組の概要	計画期間【H28~R2年度】の実績・評価
<p>・スクラップ・アンド・ビルドの考え方を基本とし、必要な組織体制の整備を行いながら、業務の集約化等により組織の肥大化を抑制し、より簡素で効果的・効率的な組織づくりを進める。</p>	<p>①(取組の実績) 機構改正において、政策の効果的、効率的な実施の視点から、組織の肥大化を抑制しながら、市民にとってよりわかりやすく、職員にとってより仕事のしやすいものとなるよう組織の整備・再編を行った。 (主な機構改正) ・総合計画課を廃止(H29年度) ・部を設置(H30年度) ・保健所に感染症対策課を設置(R3年度)</p> <p>②(取組の評価) 政策を効果的、効率的に推進するための機構改正を実施した。取組状況は順調と判断する。</p>
	進捗状況 順調
具体的取組② 定員管理の方針策定による適正な定員管理(総務局)	
取組の概要	計画期間【H28~R2年度】の実績・評価
<p>・定員管理の方針(平成28年度~平成32年度)に基づき、中長期的な総職員数抑制の方向を維持しながら、必要な人員を確保する計画的な採用を行うとともに、政策実現のためのメリハリのある人員の再配置を行う。<平成28年度に新たな定員管理の方針を策定></p>	<p>①(取組の実績) ・定員管理の方針に基づき、人事配置の適正化に取り組んだ。 (参考) ・H28.4.1現在職員数8,396人(県費負担教職員を含む) ・R3.4.1現在職員数8,448人</p> <p>②(取組の評価) 定員管理の方針(職員数目安R3.4.1 時点8,460人程度)に基づき、適正な定員管理を行ったため、取組状況は順調と判断する。</p>
	進捗状況 順調

2 人材育成

具体的取組① 岡山市人材育成ビジョンの改訂(総務局)

取組の概要	計画期間【H28～R2年度】の実績・評価	
<p>・高度化・多様化する行政課題に的確に対応し、市民のために、自ら行動する職員の育成を図るため、平成28年度中に岡山市人材育成ビジョンを改訂する。</p>	<p>①(取組の実績) H29.4.1に改訂した岡山市人材育成ビジョンに基づき、研修を行った。</p> <p>②(取組の評価) H29.4.1に改訂した岡山市人材育成ビジョンに基づき、適切に取り組んでおり、取組みの状況として順調と判断する。</p>	
	進捗状況	順調

具体的取組② 研修の充実と活性化(総務局)

取組の概要	計画期間【H28～R2年度】の実績・評価	
<p>・職員研修の充実により、政策形成能力や課題解決能力等の向上を図る。</p> <p>・目標取組制度の導入等により、OJT(職場内研修)を活性化させ、職員の主体性・積極性等を伸ばし、上司のマネジメント力等の向上を図る。</p>	<p>①(取組の実績)</p> <p>・研修実績等【R2年度】</p> <p>基本研修 17回 1,301人参加 有意義と回答した割合 89.3%</p> <p>課題研修 13回 631人参加 有意義と回答した割合 90.6%</p> <p>キャリア形成支援研修 3回 140人参加 有意義と回答した割合 84.3%</p> <p>職場研修活性化支援研修 7回 313人参加 有意義と回答した割合 93.6%</p> <p>派遣研修 7団体 187人参加</p> <p>②(取組の評価) 岡山市人材育成ビジョンに基づき、研修の充実を図った。取組みの状況として順調と判断する。</p>	
	進捗状況	順調

具体的取組③ 人材育成とキャリア形成を念頭に置いた人事配置(総務局)

取組の概要	計画期間【H28～R2年度】の実績・評価	
<p>・若手職員が複数の分野を経験できる早めの人事ローテーション、女性職員の出産・育児期とその前後の柔軟な人事異動、専門性習得のための人事配置等により、職員の能力向上とキャリア形成を促進する。</p>	<p>①(取組の実績) 人事異動において、若手職員や女性職員の早めの異動、専門性を必要とする部門の長めの人事ローテーションなどに取り組んだ。</p> <p>②(取組の評価) 職員の人材育成やキャリア形成に配慮した人事配置を実施したため、順調と判断する。</p>	
	進捗状況	順調

3 女性職員の活躍

具体的取組① 女性の登用(総務局)			
取組の概要	計画期間【H28～R2年度】の実績・評価		
<p>・岡山市特定事業主行動計画(平成27年度～平成32年度)に基づき、女性職員が意欲と能力を最大限発揮できる環境整備や、性別にとらわれない適材適所の人事配置や研修等によるキャリア形成支援を行い、引き続き女性の登用に取り組む。<平成28年度に岡山市特定事業主行動計画を改定></p>	<p>①(取組の実績)</p> <p>・岡山市特定事業主行動計画に基づき、性別にとらわれない適材適所の人事配置や育児休業がキャリア形成(昇任等)に影響しない人事管理等に取り組んだ。</p> <p>・新たにメンター制度を導入したほか、キャリア形成支援のための研修を実施した。</p> <p>【R2年度実施研修】 キャリアデザイン研修Ⅰ(対象30歳) キャリアデザイン研修Ⅱ(対象40歳) メンター制度キックオフ研修</p> <p>②(取組の評価)</p> <p>目標時点(R3.4.1)における管理職に占める女性の割合が目標値を上回ったため、順調と判断する。</p>		
	<table border="1"> <tr> <td>進捗状況</td> <td>順調</td> </tr> </table>	進捗状況	順調
進捗状況	順調		

4 ワーク・ライフ・バランスの推進

指標名(単位)	基準値	実績値	目標値	達成状況
	H27	R02	R02	
男性職員の子育て休暇取得率(%)	100	100	100	◎
【指標に対する評価】 ・取得勸奨等の取組により、100%を達成している。				
男性職員の出産補助休暇取得率(%)	88.1	99.2	100	○
【指標に対する評価】 ・未取得者が1名あったため、目標値をわずかに下回り、目標を達成できなかった。引き続き、取得勸奨等を行い、再度の目標達成を目指す。				
男性職員の育児休業等取得率(%)	1.5	16.1	13	◎
【指標に対する評価】 ・課長級以上がイクボス宣言を行うなど、取得しやすい職場環境の整備を進めたこともあり、取得率は大幅に上昇し、目標を達成した。				
年次休暇取得率(%)	52.7	56.2	70	○
【指標に対する評価】 ・基準値と比べ、取得率は上昇したものの、目標を達成できなかった。一層の取得勸奨と取得しやすい職場環境の整備に取り組む、取得率上昇を目指す。				

具体的取組① 仕事と家事、子育て、介護等が両立できる職場づくり(総務局)

取組の概要	計画期間【H28～R2年度】の実績・評価		
<p>・子育て休暇や育児休業中の職員サポートメニュー等、仕事と家事、子育て、介護等の両立に資する制度を周知し、所属長とともに制度利用を促進する。</p>	<p>①(取組の実績)</p> <p>人事異動により配置換えとなった課長級以上の職員及び新たに課長級となった職員によるイクボス宣言を実施し、ワークライフバランスの実現に向けた取り組みを推進。</p> <p>②(取組の評価)</p> <p>男性職員の育児休業等取得率は大幅に上昇し、目標を達成した。また、男性職員の子育て休暇、出産補助休暇ともに、取得率はほぼ100%を維持しており、順調と判断する。</p>		
	<table border="1"> <tr> <td>進捗状況</td> <td>順調</td> </tr> </table>	進捗状況	順調
進捗状況	順調		

具体的取組② 働き方改革の推進(総務局)		
取組の概要	計画期間【H28～R2年度】の実績・評価	
<p>・業務の適正な分担と進行管理、事務処理体制の見直し、職員一人ひとりが担当業務の簡素化・効率化に向けた業務改善等を行うことにより、時間外勤務の縮減や休暇の取得を促進する。</p> <p>・ICTを活用したペーパーレス会議の試行により業務改善を進める。</p>	<p>①(取組の実績)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人事異動により配置換えとなった課長級以上の職員及び新たに課長級となった職員によるイクボス宣言を実施し、イクボスの取り組みとして、業務の適正な分担と進行管理、業務改善や事務処理体制の見直し等を進めた。 ・R2年度における新たな取り組みとして、テレワークの試行や、勤務時間の割振り制度の本格実施等を行った。 ・平成29年11月から令和元年度末までペーパーレス会議を試行。 <p>②(取組の評価)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・時間外勤務の実績は横ばいの状況、年次休暇取得率は目標を達成できなかったものの、基準値と比べ上昇しているため、概ね順調と判断する。 ・ペーパーレス会議の試行により、業務改善への意識付けができた。 	
	進捗状況	概ね順調
具体的取組③ イクボスの実践(総務局)		
取組の概要	計画期間【H28～R2年度】の実績・評価	
<p>・課長級以上の職員を対象とした研修等によりイクボス養成を行うとともに、目標管理制度において具体的取組を進めるための仕組みを導入する。</p> <p>・課長級以上の職員がイクボス宣言を行うことにより、高い意識を持ち、ワーク・ライフ・バランスの実現に向けた取組を率先して実践する。＜平成28年6月、課長級以上の職員によるイクボス宣言を実施＞</p>	<p>①(取組の実績)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・イクボスを内容とした職場管理者支援研修を実施。 ・人事異動により配置換えとなった課長級以上の職員及び新たに課長級となった職員によるイクボス宣言を実施し、イクボスとして、実践10か条に掲げる具体的取組を推進した。 <p>②(取組の評価)</p> <p>研修や目標管理制度の活用、イクボス宣言の実施により、休暇・休業の取得率は上昇しているため、順調と判断する。</p>	
	進捗状況	順調

施策展開5 透明性の高い開かれた市政運営

KPI(重要業績評価指標)	基準値	実績値	目標値	達成状況
	H27	R01	R01	
広報・広聴、情報公開、市民参加の推進に関する満足度(市民意識調査)	13.1%	41.7%	18%	◎
【指標に対する評価】 ・広報紙の全面カラー化やLINEの活用などにより、満足度が向上した。引き続き、情報発信力向上に取り組んでいく。				

1 市政情報の発信と広聴機能の充実				
指標名(単位)	基準値	実績値	目標値	達成状況
	H27	R02	R02	
広報資料提供数(件)	1,920	1,547	2,300	×
【指標に対する評価】 ・各担当課の広報マインド向上を図ることにより上昇傾向にあったが、特にR2年度において、新型コロナウイルス感染症の感染拡大のため、随時の広報連絡は前年の2割増となったものの、多くの行事やイベントが中止となり、定時の広報連絡が前年の3割減となった。 ・今後も引き続き各担当課の広報マインド・意識向上を図っていく。				
ホームページアクセス数(回)	2,217万7,127	3,659万9,787	2,660万	◎
【指標に対する評価】 ・R2に行ったホームページ全面リニューアルにより、利用のしやすさや閲覧性は格段に向上しており、アクセス数向上に寄与したものと見える。 ・ただし、災害等が発生すればホームページのアクセス数は急増する傾向にあるため、H30の7月豪雨やR2から続く新型コロナウイルス感染症の影響で分析は困難。しかし、こうしたことを契機に、より重要度は増しており、情報の収集のしやすさ(AIチャット)などに取り組む必要がある。				

具体的取組① 効果的な広報の推進(市長公室/総務局/各局区室)			
取組の概要	計画期間【H28～R2年度】の実績・評価		
<p>・開かれた市政運営の基盤である情報公開制度に加え、広報紙やホームページ等の様々な手法を用いた適時・適切な市政情報やオープンデータの提供に努める。</p> <p>・ICTの活用等効果的な情報発信ツールの調査・導入など発信内容や伝え方の改善に取り組み、より幅広い市民に向けてわかりやすく伝わりやすい市政情報を発信する。</p>	<p>【市政情報】</p> <p>①(取組の実績)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ホームページの運営:アクセス数36,599,787 ・SNSの運営:Facebookのいいね数 11,083 LINEの友達数 14,753人 ・広報紙の発行:月288,200部×12か月 特集号288,400部×2回 ・市政テレビ:月3回×2局 月4回×1局 日3回(毎日)×1局 ・市政ラジオの放送:日1回(月～金)×1局 週1回×1局 ・記者会見(25回)・記者発表(148回)、広報資料提供(1,547件)等パブリシティ活動の実施 等 <p>②(取組の評価)</p> <p>LINEの友達数は増加傾向が続いており、情報発信力の強化ができています。また、広報紙のフルカラー化などリニューアルを行い、読みやすい紙面になったなどの感想が多数あり、一定の成果が出ている。</p> <p>【オープンデータ】</p> <p>①(取組の実績)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・可能な範囲で、データを新規公開した。 ・岡山市地図情報における「オープンデータリアルタイム更新機能」を実装した。 <p>②(取組の評価)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新規オープンデータ化件数について、概ね目標値を達成することができた。 		
	<table border="1"> <tr> <td>進捗状況</td> <td>概ね順調</td> </tr> </table>	進捗状況	概ね順調
進捗状況	概ね順調		
具体的取組② 広聴機能の充実(市長公室/各局区室)			
取組の概要	計画期間【H28～R2年度】の実績・評価		
<p>様々な機会・手法を通じて、市民ニーズを的確に把握し、市政運営への活用を図る。</p>	<p>①(取組の実績)</p> <p>【R2年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・文書要望(広報広聴課受付分) 99件 ・市民団体等との懇談会 6回 ・電話・Eメール・訪問等による要望・意見・苦情等(広報広聴課受付分) 2,642件 ・一般相談(広報広聴課・区役所受付分) 2,044件 ・弁護士による無料法律相談 859件 <p>②(取組の評価)</p> <p>「市長と市民との懇談会」は新型コロナの影響で中止した。また、一定期間「弁護士による無料法律相談」の受付件数を減らすなどの影響もあった。電話・Eメールによる要望・意見等は新型コロナの影響で急増した。取組み全体の状況は概ね順調と判断する。</p>		
	<table border="1"> <tr> <td>進捗状況</td> <td>概ね順調</td> </tr> </table>	進捗状況	概ね順調
進捗状況	概ね順調		
具体的取組③ 広報・広聴マインドの向上(市長公室)			
取組の概要	計画期間【H28～R2年度】の実績・評価		
<p>日頃から適時・適切な情報発信の意識を持ち、また、市民の声を真摯に聴き市政に反映していくという職員の広報・広聴マインドを研修の実施や広報通信の作成を通じ向上させる。</p>	<p>①(取組の実績)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・職員向け「広報・広聴手引」の配布 ・新任課長研修において、広報・広聴業務及び広報・広聴マインドについて研修を行う。 <p>②(取組の評価)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「広報・広聴手引」を共通様式に掲載し、いつでも職員が確認できるようにしている。取組みの状況は概ね順調と判断する。 		
	<table border="1"> <tr> <td>進捗状況</td> <td>概ね順調</td> </tr> </table>	進捗状況	概ね順調
進捗状況	概ね順調		

<成果指標の達成状況の分類>

- ◎: 目標値の水準に到達
- : 基準値より上昇
- △: 基準値に対し横ばい(変動率±0.5%の範囲内)
- ×: 基準値より低下

<進捗の判断>

【順調】

- ・当初に計画されていた業務が予定通り又は予定以上に実施されたもの
- ・事業目標値がある場合は、目安として予定の9割以上の実施

【概ね順調】

- ・当初に計画されていた業務が概ね予定通り実施されたもの
- ・事業目標値がある場合は、目安として予定の8割以上～9割未満の実施

【やや遅れ】

- ・当初に計画されていた業務の実施がやや遅れているもの
- ・事業目標値がある場合は、目安として予定の7割以上～8割未満の実施

【遅れ】

- ・当初に計画されていた業務の実施が遅れているもの
- ・事業目標値がある場合は、目安として予定の7割未満の実施